

脳腫瘍のきなこちゃん（犬）が 劇的な変化をしたケース

CH6期卒業 アニマルホメオパス あさのりょうこ

きなこちゃん

ウィペットという犬種の
女の子
当時13歳



ある日突然

- ・ごはんを食べなくなった
- ・眠らなくなった
- ・ハアハアしている
- ・ボーッとしている

最初の病院の診断 → 首のヘルニアかも？

別の病院でMRI → 脳腫瘍と脳出血が判明

→そのまま入院 → いつ何が起こってもおかしくない
状況との説明を受ける

8日後に無事退院！
ただ、ガリガリに痩せていました



ホメオパシー健康相談

Avenφ / Ruta. 6C / Calc-p. 9X

- Avenφ→脳や神経にいいマザーチンクチャー
- RutaとCalc-p→バナジープロトコル

これらのレメディーであまり変化なし
頓服でCarb-v.を追加

→なんとなく目がしっかりしてきたとのご報告を
いただきました！

さらに、昼夜関係なく看護をしなければ
ならなかった飼い主さんに
Cocc.をおすすめしました

2ヶ月後

今までのレメディ―にPuls.30Cをプラス。

さらに1ヶ月後

Berbf / Nux-v.30C

ここから劇的な 変化が！！

- ・匂いを嗅ぎ出した
- ・よく寝てくれるようになった
- ・庭を歩けるようになった
- ・立ってごはんが食べられる



今も下痢は続いているが
生死を彷徨っている頃に比べ、
本当に元気になりました❤️

家族にも変化が！

そして、いつもクライアント様
にお伝えしていること

飼い主さんの、心と体の健康が、
何より大切です！